



4年連続！ 平成30年度「東京都スポーツ推進モデル企業」に決定！

2019年3月11日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社(社長：金杉 恭三)は、「明るく元気な社員がお客さまを全力でサポートする『特色ある個性豊かな会社』」を目指し、全社を挙げてスポーツ振興、とりわけ障がい者スポーツ支援を実施しています。

この度当社は、「平成30年度東京都スポーツ推進モデル企業」に選定されましたのでお知らせいたします。当社は平成27年度の制度創設以来、4年連続で選定された唯一の企業となります。

「東京都スポーツ推進モデル企業」は、平成30年度東京都スポーツ推進企業266社の中から、特に社会的な影響や波及効果の大きい取り組みをしている企業等が表彰されるもので、当社を含め11社が選定されました。

なお、表彰式は2019年3月22日(金)11:05から都庁第一庁舎7階ホールにて開催されます。

<当社がモデル企業に選定された主な理由>

当社は、『「観て」「感じて」「考える」』をスローガンとし、全国各地で応援観戦や地域の障がい者スポーツ大会での運営ボランティア活動等を柱とした地道な活動を展開しています。

これまでの活動に対する評価に加え、以下の新たな取り組みが今回決定された主な理由となっています。

- ① 雇用アスリートの派遣等、自治体と連携し講演会・パラスポーツ体験会等を実施
- ② 「障がい者スポーツと共生社会」をテーマとする講座を上智大学に設置
- ③ 18名の雇用アスリートを紹介する「アスリートガイドブック」の作成

当社は、今後も全国であらゆる障がい者スポーツ支援の取り組みを行ってまいります。

※「東京都スポーツ推進企業 認定制度」とは

東京都では、従業員のスポーツ活動の促進に向けた取組やスポーツ分野における支援を実施している企業等を「東京都スポーツ推進企業」として平成30年度は266社認定しました。この中から、特に社会的な影響や波及効果の大きい取り組みをしている企業等を「東京都スポーツ推進モデル企業」として選定、表彰しています。認定された企業は、認定証と認定ステッカーの交付を受け、都ホームページにて社名等が公表されます。本制度は平成27年度に開始され、今回が4回目です。

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs(持続可能な開発目標)を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



主に貢献しているSDGs目標

